



平成 30 年 11 月 13 日

会社名 **株式会社 アールシーコア**
 (コード番号 7837) (<http://www.rccore.co.jp/>)
 代表者名 代表取締役社長 二木 浩三
 問合せ先 経営管理部長 壽松木 康晴
 電話番号 03-5790-6500

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成 30 年 5 月 11 日に公表した平成 31 年 3 月期（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）の通期連結業績予想につきまして、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 31 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 当期純利益 (百万円)	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成 30 年 5 月 11 日公表)	16,000	600	540	380	90 円 36 銭
今回修正予想 (B)	13,800	50	50	130	30 円 89 銭
増減額(B-A)	△2,200	△550	△490	△250	
増減率(%)	△13.8	△91.7	△90.7	△65.8	
(ご参考)前年度実績 (平成 30 年 3 月期)	13,479	445	455	364	84 円 90 銭

2. 修正の理由

売上高においては、2017 年にカナダ西海岸で発生した大規模な山火事等の自然災害によって、当社の主力商品であるカンントリーログに必要な大口径の良材の確保が困難となり、お客様および販社に対する部材の納品が大幅に遅延する事態が発生している影響で、期初の計画よりも大きく減少する見込みとなりました。2018 年 4 月よりカンントリーログの仕様を国産材へと切替えを進めている最中のことでしたが、既にカナダ産材にてご契約を頂いているお客様に対しても国産材への変更をご案内し、さらに国内工場の生産ラインを増強するなど、部材の早期納品に向けて鋭意取組んでおります。

利益面においては、上記の原因等による売上および売上総利益の減少を主な要因として大幅な修正を余儀なくされる見通しです。固定費の節減に努める一方で、この 4 月にオープンした LOGWAY BESS 多摩や、BH 生産システムの全国拠点における稼動開始などの BESS 事業の将来成長に必要な様々な先行投資を実施している状況に加え、一部の販社に対する経営支援等を行っていることや、カンントリーログの生産・納品状況を今後しばらく注視していく必要があることなどから、現時点で通期連結業績予想を修正いたします。

【留意事項】

上記の業績予想は、当社が現在入手している情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

以上